

第2回 安全性向上有識者委員会

議事概要

1. 日 時

2013年3月26日（火）9：30～11：30

2. 出席者

<委員>

宮川 豊章 委員長、山田 基成 委員長代行、

池田 桂子 委員、岡部 直明 委員、小塚 修一郎 委員、指田 朝久 委員

（委員は50音順）

3. 議 事

- ・維持管理業務のプロセスについて
- ・「企業風土・文化」・「業務プロセス」について

4. 議事概要

維持管理業務のプロセスについて事務局より説明、続けて「企業風土・文化」・「業務プロセス」について弊社の現状を事務局から説明の後、ご意見を伺った。

委員からは、

- 維持管理業務のプロセスについては、本社と支社・グループ会社等の責任分担の考え方の明確化が必要。
- 老朽化する構造物が増えていく中、45年間で償還するという事業スキームにおける修繕費のあり方の検討が必要。
- 会社のトップが第一に「安全」について発信することが重要。
- プロセスについては、監査部の役割が重要。「安全監査」という考え方もある。
- 安全維持管理部門が主力部門となる組織改革が必要。
- KPI等の指標も「安全」に対する優先度を考慮し見直すべき。
- 安全に対する「気づき」を上部組織が吸い上げ採用する仕組みが必要。
- 点検の技術、ノウハウを伝承する仕組みが必要。現場がわかる人材を育成する制度が必要。

などについてご意見が出された。

以 上